

## 14 感覚機能病態学

### *Patho-physiology of Sensory Organs*

研究指導教員：三輪高喜教授 科目担当教員：辻裕之教授、志賀英明准教授

#### 1. 学習目標

##### (1) 一般目標 (GIO)

豊かで、質の高い生活を営むために視覚、聴覚をはじめさまざまな感覚の重要性、また咀嚼、嚥下、発声のような人間らしい生活を営むための機能の重要性があらためて認識されてきている。本科目はさまざまな感覚器の形態、機能を基本に、各種疾患の病態、診断、治療について専門的な分野での高度な知識、技法および指導力を持つことを目標とする。

##### (2) 行動目標 (SBO)

- ① 嗅覚、味覚系の基本生理、病態を学ぶことができる。
- ② 頭頸部癌の病態、治療、音声などについて学ぶことができる。
- ③ 機能温存、回復を目的とした感覚器手術の重要性を学ぶことができる。

#### 2. 評価方法

出席とレポートで総合評価

#### 3. 準備学習 (30分/1回の授業あたり)

事前配布する資料、論文に目を通し、問題点を抽出しておくこと。

#### 4. 課題に対するフィードバック

レポート内容のチェック・添削を行い、本人へフィードバックして理解度のアップをめざす。

#### 5. 授業時間割、講義内容

曜日	時 限	単 位	授業区分	授 業 内 容	担当教員	授業場所
(昼間) 水 (夜間) 水	3 6	4	講 義	<p>今日の情報化社会および高齢化社会において、豊かで、質の高い生活を営むために視覚、聴覚をはじめさまざまな感覚の重要性、また咀嚼、嚥下、発声のような人間らしい生活を営むための機能の重要性があらためて認識されてきている。本科目は、さまざまな感覚器の形態、機能を基本に、各種疾患の病態、診断、治療について講義を行い、さらに専門的な分野での高度な知識、技法および指導力を持つことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嗅覚、味覚の受容と伝導について専門的に講義する。</li> <li>・鼻副鼻腔の解剖と生理について解説し、代表的な疾患であるアレルギー性鼻炎、慢性副鼻腔炎の病態、診断、治療について講義する。</li> <li>・頭頸部悪性腫瘍の中で、特に喉頭癌の病態、診断、治療の基本と喉頭発声機構について解説し、喉頭摘出後の代用音声獲得に必要な知識と技術について講義する。</li> <li>・機能温存、回復を目的とした感覚器手術の重要性を認識させ、特に副損傷防止のために導入された最新のナビゲーションシステムの理論、機構、臨床応用についてコンピュータ外科の立場から講義する。</li> </ul>	三輪教授 辻教授	臨床研究棟4階 耳鼻咽喉科学 医局

(昼間) 水木 (夜間) 木金	4  6	4	演 習	嗅覚、味覚受容伝達機構、聴覚、頭頸部悪性腫瘍(喉頭癌)、喉頭発声機構、感覚器手術などに関する最新の学術論文を提供し、セミナー形式で発表させ、理解力ならびに自己発現能力を養成するとともに、各領域の重要な点、また問題点を列挙させ、それらを課題とした研究計画を立案させる。さらに将来の耳鼻咽喉科教育に必要な指導力を養う。	三輪教授 辻教授 志賀准教授	臨床研究棟4階 耳鼻咽喉科学 医局
(昼間) 水木 (夜間) 木金	5  7	4	実験実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嗅覚研究の基本的な手技、とくに嗅覚障害モデル動物の作製、嗅覚機能行動解析法、嗅細胞からの細胞内電位の測定など実験手技を習得する。</li> <li>・嗅覚検査、味覚検査を理解し、実施できるようにする。</li> <li>・鼻副鼻腔の解剖を理解し、その手術手技を習得し、術後の機能解析法を習得する。</li> <li>・喉頭癌患者の診療を通じて、特に手術手技、喉頭摘出後の音声獲得法と音声分析、音声リハビリテーションを習得する。</li> <li>・感覚器の臨床解剖、手術手技ならびにナビゲーションシステムの工学的機構、使用法を習得する。</li> </ul>	三輪教授 辻教授 志賀准教授	臨床研究棟4階 耳鼻咽喉科学 研究室
(昼間) 土 (夜間) 土	2  3	6	特別研究 (2-4年次)	感覚障害の発生、病態、治療に関する基礎、臨床的研究	三輪教授	

## 6. 授業時間割

### (前期) 15週間

曜日	1 時 限 9:00~10:30	2 時 限 10:40~12:10	3 時 限 13:00~14:30	4 時 限 14:40~16:10	5 時 限 16:20~17:50	6 時 限 18:00~19:30	7 時 限 19:40~21:10
月							
火							
水			講 義 (三輪・辻)	演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)	講 義 (三輪・辻)	
木				演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)	演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)
金						演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)
土		特別研究 (三輪)	特別研究 (三輪)				

### (後期) 15週間

曜日	1 時 限 9:00~10:30	2 時 限 10:40~12:10	3 時 限 13:00~14:30	4 時 限 14:40~16:10	5 時 限 16:20~17:50	6 時 限 18:00~19:30	7 時 限 19:40~21:10
月							
火							
水			講 義 (三輪・辻)	演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)	講 義 (三輪・辻)	
木				演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)	演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)
金						演 習 (三輪・辻・志賀)	実験実習 (三輪・辻・志賀)
土		特別研究 (三輪)	特別研究 (三輪)				